

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

津山市の中学1年生が岡山県児童生徒発明くふう展で最優秀の県知事賞に輝きました。記事を読んで質問に答えましょう。

Q1 次の文は最優秀の発明品の特長を説明しています。見出しの言葉を使って を埋めましょう。

スリッパの内側に を縫い付け、 ようにした。

津山東中1年蓬郷虹々菜さん(13)が、第85回県児童生徒発明くふう展(県主催)で最優秀の県知事賞に輝いた。病気で半身不随になっている80代の祖父のために考えた「体

が不自由な人でも楽にそろえられるスリッパ」。医療、福祉施設でも実用化できそうなアイデア品を、長年同居している祖父の姿から思い付いた。(小林貴之)

県児童生徒発明くふう展 蓬郷さん(津山東中)最優秀



作品は甲の内側部分に薄い磁石を縫い付けたスリッパで、脱いだ後は手を使わなくても磁力で左右がくっついて簡単にそろ

楽にそろろうスリッパ

Q2 第1段落(リード)にある、発明品が実用化できそうな施設は、どんな施設ですか。次の二つの を埋めて答えましょう。

、 施設

県知事賞に輝いた蓬郷さん考案のスリッパ。甲の内側部分に磁石を縫い付けてある

病気の祖父 思い考案 内側に磁石縫い付け

蓬郷さんは「きちょうめんが簡単に離れるちようど良い強さの磁石を慎重に選んだ。完成後に試した祖父からは「そろえるのが楽で履きやすい」と喜んでもらえたという。

左右がばらばらになりにくい
ため足を入れやすく、わずかな力で分離できる。

蓬郷さんは祖父が苦勞しながらスリッパをそろえる姿を幼少から見て育った。磁石を使えば手間が省けると気付き、夏休みに100円ショップでスリッパや磁石などの材料をそろえて1日で仕上げた。足を入れた後、スリッパが簡単に離れるちようど良い強さの磁石を慎重に選んだ。完成後に試した祖父からは「そろえるのが楽で履きやすい」と喜んでもらえたという。

13日付山陽新聞、作州ワイド版

Q3 このスリッパを作るきっかけとなった発明者の思いを表す一文を、最後の段落から書き出しましょう。



過去の問題は はこちらから ▶▶